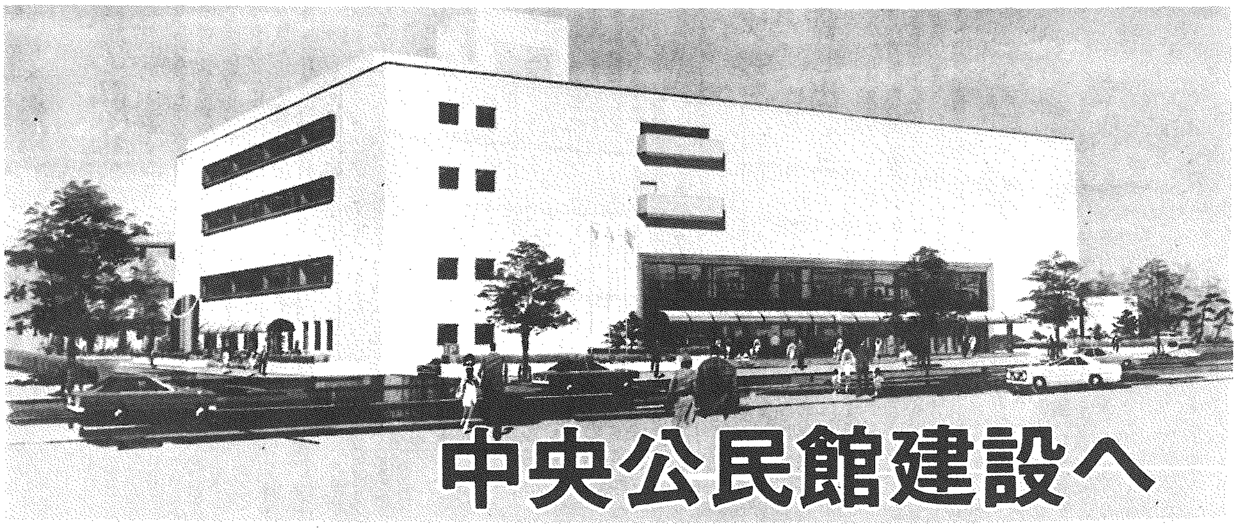
No.350（10月号）

広報ひらつか

人口　213,087人
世帯　61,661世帯
（55年9月1日現在）

昭和55年10月15日／神奈川県平塚市役所発行／編集・企画部広報課
毎月15日／85,000部／全世帯配布（一部5円）／昭和31年10月3日
浅間町9番1号
電話（23）1111─代表
第三種郵便物認可　郵便番号254



中央公民館建設へ

50周年の記念事業

平塚市は、昭和五十七年に市制施行五十周年を迎えます。いま市では、五十周年記念事業の検討に入っています。近く関係諸団体の代表者をもって記念事業企画連絡会議が発足し、いろいろご協議を願うこととなっています。

一方、本市の意向にそった内容で利用することが認められた旧農林省果樹試験場移転跡地は、今後大蔵省理財局から関東財務局へ所管替えされてから、払い下げ交渉の大詰めとなります。石川市長は、できれば五十周年記念事業に合わせて、記念すべき「クワ入れ」を行いたいと市議会で表明しています。現在市では、平塚市総合公園（仮称）基本構想案の策定を東海大学に委託するとともに、市役所内に基本構想案調整会議を九月に発足させ、この一大事業の課題や施策、推進方法などの検討に入りました。

また、五十周年に合わせて仮称平塚市中央公民館の建設があります。本年度着工、三か年継続事業で五十七年七月に開館の予定です。この完成をみますと地区公民館の中枢機関としての役割を大いに発揮し、社会教育、公民館活動のますますの進展が期待されます。

今月は中央公民館の内容について紹介します。

ふれあいの広場に

五十七年の完成を目指して

利用度高い地区公民館

本市に現在十九ある地区公民館で最初にできたのは、二十二年前の昭和三十三年一月に開館した須賀公民館です。以後三十五年に旭、三十六年に松原、三十七年に花水・金田公民館と相次いで新設され、いまでは全市内にくまなく地区公民館が設置されています。社会教育活動の拠点である地区公民館の整備状況は、全国的にも特筆することができます。

この地区公民館の利用状況をみますと、昭和五十三年度では、十九館全体で利用回数一万六千五百七十三回（一館平均八百七十二回）、利用者数三十九万九千五百四十二人（一館平均二万一千二十九人）、五十四年度には同じ十九館で、利用回数一万八千四十六回（一館平均九百五十回）、利用者数四十二万七千七百四十二人（一館平均二万二千五百十三人）という数字が示すように、年々利用回数、利用者数とも増加しており、公民館の重要性が高まっています。

市民の要望にこたえて

このように地区公民館が整備され、利用が増加してまいりますと、必然的に広域的な中心機関が必要になってきます。これを裏付けるように、各種団体や市民のみなさんから、小・中ホール、会議室、ギャラリーなどの要望が強く出されています。市議会においてもその必要性、緊急性の認識が高く、論議がなされてきたところです。

また、社会教育活動が全市的組織になってきており、地区公民館では対応し切れなくなっている現状もあり、地区公民館の指導的機関としての事業の刷新充実と向上、ならびに指導者養成の場としても、中央公民館の必要性が高まっています。

昭和五十三年六月には、平塚市社会教育委員会議から、中央公民館建設の建議書が教育委員会に提出されています。この時は、旧市庁舎跡地利用という建議でしたが、翌年七月に郵便局北側の国有地利用にと再建議され、またこの間に、市内五十の各種団体に対しアンケート調査も実施されました。

市教育委員会では、昨年十二月に各種団体代表者から、中央公民館の施設内容等についての希望を聞く会を開いて、多くのご意見を得て参考としています。

平塚郵便局北側へ

二十二億三千万円を投資

このような背景から、社会教育委員、公民館運営審議会委員代表十二人による「仮称中央公民館建設準備委員会」が、市民組織という形で設けられ、専門的な検討に入ったのであります。

五十四年十二月には、市議会に基本設計委託料が計上され、ミニコンペ方式による競技設計が行われ、（株）岡設計に決定、この九月議会に初年度工事費四億二千四百万円が計上され、着工の運びとなったことは喜ばしいことであります。

建設場所は、平塚郵便局北側勤労会館の隣りで、敷地三千六十七平方㍍に、地下一階地上四階延べ面積六千六百八十二平方㍍の仮称中央公民館が、五十五年度から五十七年度の継続工事で、事業費総額二十二億三千六百万円の巨費を投じて建設されます。完成の暁には、県下に誇れる社会教育の中枢機関となることでしょう。

建物の構想は、市民みなさんの学習、文化、コミュニティの場として、建物のスタイルや色彩など、だれもが気軽に利用できる親しみやすさを持たせ、隣接の各施設との調和を図り、ソフトで温かな、明るい清楚な美しい建物を目指し、教養部門、実習・実験部門、社会部門、管理部門に分けています。

施設の特徴は、①七百席のホール。これは非常に要望の強いもので、市民センター（一千四百席）の第二ホール的な考え方で、利用価値は高いものとなるでしょう。音響効果を最高に生かすため、この道の権威であるNHK技術陣の技術指導を受けております。②全体にゆとりを持たせ、人のふれあいの場としての機能を十分配慮しています。一階の中央に中庭を配し、個人に自由に活用していただきながら、憩いを通して集団化へのアプローチの場としての機能を追及していくこととしています。③暮らしや学習活動の拠点としての集会室を、できるだけ要望にこたえるようにしています。一階はホール、管理、憩いの階として、ホール（七百席）、事務室、放送室、談話コーナー、喫茶コーナー、調理実習室、託児室などを配置しています。二階を文化とコミュニティの階として、市民ギャラリーをはじめ、暮らしの情報、相談コーナーとしてのコミュニティコーナーなどを配置し、三階は学究の階とし、会議室、音楽室、和室、茶室、団体連絡室など。四階は集会や小グループの活動の階とし、三百人前後（椅子のみ）の大会議室、その他の会議室を配置しています。

中枢機関としての役割

市制施行五十周年にオープンする中央公民館は、生涯学習の理念に基づき、市民みなさんが豊かな情操と知性を養うとともに、日常的学習要求にこたえる事業を推進し、地区公民館の連絡調整を図る中枢機関としての役割を果たす一方、隣接の文化センターや勤労会館、福祉会館、市役所、県合同庁舎、中学校、郵便局等の中に位置する中央公民館として、各施設機関との相乗的効果を高めながら、新しいコミュニティの形成と、人間性の伸長にはたす役割は極めて大きいものと考えられ、その無事完工を市民みなさんとともに待ちたいと思います。

今月の話題

市民の豆ルポ

—48—

国体に出場する平塚くらぶ

クラブカップ９人制バレーで全国優勝し、国体に出場する「平塚くらぶ」に、高浜高校バレー部の蒔田いずみさん（17歳）に取材していただいた。

「全日本九人制バレーボールクラブカップ男子優勝大会」で神奈川県代表として三年連続優勝を飾った平塚くらぶを練習中の見附台体育館に訪ねました。

このチームは、もともとは平高の卒業生のチームだったのですが、現在では幅広くいろいろな高校、大学を卒業したメンバーも加わっているそうです。

総人数は四十人ぐらいで、常時練習に出てきている選手は十八人ほどだそうです。二十歳から三十五歳までと幅広い年齢層のそれぞれちがった職業についている人たちが「バレーボール」を唯一の共通点にして夜遅くまで練習しています。学校や会社のチームとは違った「クラブチーム」の特徴だと思います。しかし、仕事や家庭のことなどで困ることもあるのではないかと、三次監督にうかがってみました。

「年をとってくると、勤めの中でも重要な立場になってきて、責任上、練習にも出られないことが多いです。また、世帯を持っている人が多く、子供と遊ぶこともできないし、奥さんとけんかをする人も時にはいますが、バレーボールが好きな人ばかりなので、何とか解決しているようです。チームとしても、選手たちの家族全員と[illegible]か、出かけたり、試合を見に来てもらったりして家族には理解してもらっています。」と話してくれました。そして、チームを運営していくうえでむずかしいことは、仕事がばらばらなので練習時間にみんなが集まれないことと、年齢差があるので練習方法に苦労しているとのことでした。また、新しく若い人にもっと入ってほしいとも言っていました。

私が訪ねた時は汗にまみれながら必死に練習をしていて、その意欲がこちらに伝わってくるようで感激し、応援したい気持ちになりました。

最後に、平塚くらぶは十月に栃木県で行われる国体に関東地区代表として出場します。監督さんは「一生懸命やって勝ちたいと思います。」と言っていました。選手のみなさん、精一杯がんばってください。

若い青春の思い出にと、今日も厳しい練習が始まる。それは男と男の戦いをみているようだった

増える犯罪

空き巣にご注意を

秋の防犯運動始まる

十月十一日から二十日までの十日間、全国いっせいに秋の防犯運動が行われている。今回の運動では「秋の行楽期に多発が予想される空き巣と乗り物盗みの防止と金融機関強盗の予防と警戒」を重点目標においている。十月十五日には中原中学校で秋の防犯運動推進大会、十七日と二十日は駅前交番前で午後五時三十分から名前の書いてない自転車に名書き運動を行う。また、十八日には富士見地区を対象に、空き巣犯罪をねらいとした防犯模擬訓練、二十日には銀行強盗をねらいとした防犯模擬訓練を行うことになっている。みなさんもこの機会に我が家の防犯について考えていただきたい。

約半数が戸締まりなし

昨年一年間における県下の侵入盗による被害は、一万七千三百四十五件（平塚市五百三十六件）で、その被害総額は十三億一千万円にも達している。

被害の原因をみると、「カギのかけ忘れ」「開け放し」「施錠なし」などによるものが八千十九件（四六・二％）もあった。つまり約半数は戸締まりのない所から侵入されて被害にあっていることになる。

みなさん、お出かけになるときや夜お休みになるときは、もう一度戸締まりを確かめよう。

ねらわれるミニバイク

自動車、オートバイ、ミニバイク、自転車などを盗む「乗り物盗み」の被害は、昨年一年間に県下で二万五千六十六件（平塚市内七百四十件）、被害総額は十五億三千二百万円にのぼったが、これらの被害の九〇％以上は、ミニバイクと自転車の被害である。

被害状況をみると、エンジンキーを付けたまま路上や空き地に駐車して置くものが多く、自転車はカギのかけ忘れや、簡単な錠に頼っていたことから錠をこわされて盗まれている。

また、被害自転車の多くは、防犯登録もされておらず、住所、氏名も書かれていないものが多いため、被害自転車を発見しても被害者に返還できない実態にある。

被害防止のため、次のことに心がけていただきたい。

◇車から離れるとき
・エンジンキーを必ずぬきとる。
・窓を確実にしめ、ドアロックをする。
・貴重品などは車の中に置かない
◇オートバイを駐車するとき
・エンジンキーを抜きとり、ハンドルをロックする。ハンドルロック装置のないものは、ワイヤー錠など丈夫なカギをかける。
◇自転車には
・住所と名前をはっきりと書き、防犯登録をきっちりとしておく。
・駐車するときは、ガッチリ施錠する。

許すな金融機関強盗を

金融機関をねらった強盗は、昨年全国で百二十一件発生し、県内でも七件発生している。本年も九月十五日現在全国で百一件、県内で九件発生している。

これらの事件は、銃を発砲したりガソリンをまいて放火したり、刃物を使用して客を人質に取るなど凶悪化している。

みなさんもいつこのような事件に巻き込まれるかわからない。

警察でも、金融機関への立ち寄りや警戒を強め、金融機関に対しても、防犯設備の充実、ロビー警戒など、防犯体制を整えるよう協力を呼びかけている。

利用者のみなさんも、このような犯罪を防ぎ、事件に巻き込まれないためにも〝もしや？〟、〝あやしい？〟と、感じたときはすぐ警察にお知らせを。

暴走族の追放を

暴走族はご存知のとおり、市民の平穏な生活と正しい交通秩序を乱しているのが現状。

最近、暴走族の深夜走行が目立ち、自動二輪車や乗用車の集団走行の大きな爆音が安眠を妨害している。また、騒音の被害は、人間ばかりでなく鶏が卵を生まなくなったとか、乳牛の乳が出なくなったと動物まで被害がおよんでいる。

現在、暴走族は県下で二十一グループ。男性一千二百九十六人、女性二十七人の構成員となっており、車両は二輪車が四百五十五台、四輪車が二百六十七台で、計七百二十二台がは握されている。

暴走族による集団事件は、①茅ヶ崎市内の浜須賀派出所の襲撃事件、（平塚ドール九名が逮捕）、②通行車両に対する共同危険行為事件（信号無視などの行為・現在捜査中であるが、平塚ドールグループとみられている）、③小田原市山王橋付近で、通行車両にジグザグ運転などの共同危険行為事件（捜査中であるが、現在まで平塚ドールのメンバー七十名が逮捕、取り調べ中）が発生している。検挙補導された少年は、いずれも平塚市内に住む少年たちだ。

最近、特に認められる暴走族の特徴は…

①混成グループの走行が目立つ。
②オートバイが大半を占めている。
③低年齢層化がさらに進んでいる。
④集まる場所が一定しない。

ということがあげられる。

警察では、暴走族の情報をとりながら、取り締まりを強化しているが、警察の取り締まりだけでは暴走族の根絶は不可能だ。暴走族の大半は少年なので、保護者、雇い主、学校などの協力がなければどうにもならない。保護者がもう一度、我が子を見直しをする必要があるのではないだろうか。

勉強するからという理由で、買って与えた自動二輪車やアルバイトの金で買った原動機付自転車も使い方で命取りの凶器ともなり、また暴走族の車ともなる。家にある子供の自動二輪車や原動機付自転車をもう一度見ていただきたい。

○オートバイの確認

①ナンバープレートを折り曲げていないか。また、折り曲げたあとがないか。
②警音器を必要以上に取り付けていないか。
③カーステレオを取り付けていないか。
④色のついたライトをいくつも取り付けていないか。
⑤消音器を短くしたりして加工していないか。
⑥ハンドルを変型していないか。

以上のような車に加工しているのを見たら、我が子に直接聞いていただきたい。暴走族に加わらないよう親のひとことが大切である。

なお、車両などから、暴走族グループに加入していると思われる少年たちを見たり聞いたりしたときは、その者の住所、氏名、車両番号などを、近くの交番か警察に連絡していただきたい。

・平塚警察署交通課（電話31―三四五〇内線三四七～三四八）

臨時職員の募集

職種　徴収嘱託員
資格　年齢55歳から60歳まで
給与　11万円程度
申込み　10月16日から22日までに履歴書を職員課へ

西口にオープン

自転車を貸し出します

レンタル自転車置き場の模型図

財団法人自転車駐車場整備センターでは、平塚駅西口北側に「立体機械式自転車駐車場」を建設している。

現在、駅周辺には約三千五百台の自転車が放置され、通行車や商店街が迷惑をこおむるだけでなく、街の美観や災害が起きたときなどにも、いろいろな支障が起き、自転車公害などといわれている。

このように、放置自転車が増えているのは、駅前に自転車駐車場がないからで、早急に自転車駐車場の整備が必要となっていた。しかしながら、駅前の土地は限られているし、地価も高いので、土地の有効活用を図るため、駐車場の立体化がどうしても必要である。

そこで、財団法人自転車駐車場整備センターがレンタル式の自転車駐車場を建設することになったもの。

この駐車場は、みなさんの利用する自転車をそのまま収容する（オーナ車用）ものではなく自転車を貸し出す方式のもの（レンタサイクル）で、立体機械式（懸垂積層方式）高さ二十三㍍の建て物。貸し出し自転車は五百十台。

レンタル方式は、みなさんの自転車をあずかるのではなく、自転車を貸し出す方式だから自転車を特定せず、どの自転車でも自由に使っていただくことになる。

レンタサイクル方式の自転車駐車場は、十一月一日から使用開始する予定だが、レンタサイクルを利用したい方は、西口の管理事務所に申し込んでいただきたい。十月二十七日ごろから受け付けを開始する予定。

レンタサイクルの利用は、一か月単位で、利用時間は午前六時三十分から午後十時まで。利用料金は、一か月当たり二千八百円の予定。

利用者には、利用カードをお渡しするので、レンタサイクル（貸し出し自転車）の貸し出しと返却は、このカードによりコンピューターに記録して行う。

なお、貸し自転車の保証金として五千円をおあずかりするが解約時には直ちに返還することになっている。

体育功労者を表彰

昭和五十五年度の平塚市体育功労者が決まった。

表彰式は、九月七日見附台体育館で開かれた「第二十九回市民総合体育大会」の開会式の席上、教育委員会から表彰状と記念品が贈られた。

松井宣行氏（47歳）
平塚市城所一二七五

昭和二十五年から三十七年にわたり陸上競技選手として関東大会県大会の平塚市代表として活躍、以後若手選手の育成に努めておられる。また、審判員として市内陸上競技大会に尽力。

昭和三十六年から体育指導委員として、また、昭和四十六年城島地区体育振興会結成に尽力し、初代会長としてスポーツの普及に貢献されている功績は大きい。

繁野秀夫氏（46歳）
平塚市平塚三六一九

昭和三十三年から協会審判員として活躍、三十七年の組織改革に参画し、組織の育成拡大に尽力し現在の母体づくりに貢献されている。また、会場の確保、審判員の確保に努め、会の運営を円滑に進めている。審判技術面でも指導的立場にあって若手の育成に努力しておられ、その功績は多大である。

柳川康豊氏（46歳）
平塚市北金目一六八四

昭和三十九年から地区スポーツ活動に専念し、金目地区振興会の設立に協力、以後、指導育成と会のけん引的役割を果し、会の発展に貢献されている。

また、四十五年から体育指導委員として、同委員のあり方について研究し、部制発足に努力された。五十年には同副会長として活躍しておられる。

安居院勇氏（42歳）
平塚市上吉沢一五一

昭和三十五年上沢連合青年団員として体育活動の普及に努力、三十七年体育指導員となり各種事業のリーダーとして積極的に参画し、育成に努力しておられる。

四十五年吉沢地区体育振興会結成と同時に会長に就任、会の組織づくりと地区の体育振興活動の普及に努力され、現在も後輩の指導にあたっておられる。

川上達六氏（40歳）
平塚市久領堤三―十四

昭和三十二年から永年にわたり国体、東京青森駅伝、郡市駅伝に県代表、平塚代表として活躍。

昭和三十五年第三種、四十七年第二種日本陸上競技連盟公認審判員となり、陸上競技大会の審判員として活躍、四十五年から同協会の競技力向上強化委員として、後進の指導に努力されている。

◉人事発令

十月一日づけで次のとおり人事発令が行われた。―敬称略―

▽総務部管財課土地開発公社担当主幹兼開発公社担当主幹　福井昭雄（北部学校給食共同調理場長）
▽福祉部保護課社会福祉協議会担当主幹兼福祉事務所　柳川宏（職員課付主幹）
▽環境部環境衛生管理課清掃施設整備担当主幹　佐藤安雄（管財課土地開発公社工務担当主幹）
▽北部学校給食共同調理場長　加藤勝造（市民税課長補佐）

市民相談

市民相談室　23―一一一一内線二九三
◇人権法律相談　10月21日(火)、11月4日(火)
◇行政苦情相談　13時～16時
◇一般法律相談　11月6日(木)、11月11日(火)
予約制（電話でも可）、13時～16時
◇宅地建物相談　10月28日(火) 13時～16時
予約制（電話でも可）
◇登記相談　11月14日(木) 13時～16時
◇住宅相談　10月21日(火)、13時～16時
◇下請取引巡回あっせん相談　10月16日(木) 13時30分～16時
◇定例年金相談　11月13日(木) 9時30分～16時
◇一般市民相談　毎週月水木金曜日、9時～16時
◇消費生活相談　毎週水曜日、10時～15時

お気軽にご利用を

そうだん
そうだん
そうだん
そうだん
そうだん
相談
相談
相談
相談
説明

青少年課　23―一一一一内線五六〇
◇青少年相談　毎日（9時～16時30分）
ただし、土曜日は11時まで
福祉会館　33―一三三三
◇心配ごと相談　毎週月曜日（第五を除く）13時～15時
◇母子相談　毎週月～金曜日9時～15時30分
◇家庭児童相談　毎週月～金曜日9時～16時
◇高齢者職業相談　毎日9時30分～16時
土曜日は12時まで
県市合同相談　10月24日、31日(金) 13時～18時
平塚駅北口交番前バスの中で相談を受ける。

東部福祉会館建設へ

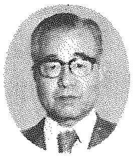
白須義雄氏ら行政委員に

市議会の結果

九月八日から開会されていた定例市議会は、二十九日全日程を終え閉会した。今議会は、中央公民館新築工事費や仮称東部福祉会館設計委託料などを含む一般会計補正予算と特別会計補正予算、工事請負契約など十六議案が提案されたが、審議の結果原案どおり可決された。また、本会議の最終日に行政委員の人事案件が提案され承認された。なお、病院事業会計の決算の認定は継続審査となった。

白須　義雄氏

沖津キヨさん


原　田　武氏

【教育委員会委員の任命】

▽白須義雄氏（60歳）　平塚市医師会長　平塚市豊原町10番16号

▽沖津キヨさん（56歳）　人権擁護委員　平塚市大神二七五一

【固定資産評価審査委員会委員】

▽原田武氏（65歳）　平塚市立野町14番17号

【交通災害共済条例の一部改正】

交通災害共済制度の内容の充実をはかるため、掛金や見舞金の改定を行ったもの。

最近の交通災害の状況や、昭和五十四年度に実施した住民実態調査に基づく市民の意向等を考慮した結果、交通災害で死亡した場合の共済見舞金を現行の七十万円から百万円に引き上げるなど、上位等級の共済見舞金の増額改正をするとともに、共済掛金についても、現行の掛金をそれぞれ百円ずつ引き上げを行った。改正の実施は来年五月分から適用し、見舞金は来年五月一日以降発生する交通事故から適用することになっている。

【工事請負契約の締結】

▽ごみ焼却施設排ガス処理施設設置工事…一億一千八百五十万円　株式会社タクマ東京支社

大気汚染防止法の改正により、排ガス規制がされたため、塩化水素を除去する装置を設置する。

▽仮称桜ヶ丘ポンプ場築造工事…七億一千万円　清水建設株式会社横浜支店

▽大野東排水区公共下水道桜ヶ丘八幡幹線築造工事…六億九千万円　飛島建設株式会社横浜支店

いずれも公共下水道にかかる工事で、昭和五十五・五十六年度の二か年継続事業で施工するもの。

【損害賠償について】

昭和五十五年四月七日に市立松が丘小学校で発生した学校管理上の事故について、学校の設置者として本市に賠償の責任があると認められるので、必要な措置を講じたもの。賠償金二千七百万円。

【平塚市営住宅管理条例の改正】

市営住宅の入居資格が変更になり、単身者でも入居できる。

ただし、入居できる単身者の範囲は、男子が六十歳以上、女子は五十歳以上の方。また、身体障害者福祉法と戦傷病者特別援護法に基づいて手帳の交付を受けている方のうち比較的重度障害のある方、生活保護法で規定されている方、海外からの引き揚げ者で五年を経過していないなどと定められている。

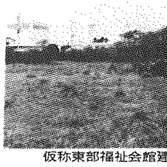
二十三億五千万円を補正

今回の補正予算は、市税や競輪事業収益金の実績による収入見込みと、国県支出金などの内定を主な財源としており、既定予算で措置できなかった事業費と昭和五十六年度事業に対する準備経費などについて、補正している。

この結果、既定予算額に今回の補正額二十三億五千三百九十万円を加えると、一般会計の規模は三百四億九千万円となった。

特別会計は、競輪事業会計ほか六会計について補正を行った。

まず、競輪事業会計は、五月から七月までの売り上げ実績にともなう補正と、駐車場借用料について追加するもので三十二億九千八百五十四万円を補正。下水道関係では、事業の促進をはかるため管渠（かんきょ）築造工事、地下埋設物などの移設補償料、実施設計委託料について三億九千九百四十七万円、その他の会計については、それぞれの事業の実績と、当面必要とする経費を補正している。


仮称東部福祉会館建設予定地

この措置により、一般会計と特別会計を合わせた予算総額は、補正予算六十一億六千八百五十一万円を含め、六百三十八億五千三百八十六万円となった。

一般会計の主な内容を見てみると、生活環境づくりでは、市営住宅で五十六年度から建て替えを予定している宮の前住宅の地質調査委託料と、中層住宅に避難階段を設置する改修工事を補正している。また汚水や雨水対策としては、横内排水路の改修費と各路線の整備、生活道路については、徳延三号線の改良工事費と簡易舗装、側溝新設工事費を補正している。

福祉社会環境づくりは、老人の福祉増進を図るため、大神地区の国有地の払い下げを受けて、五十六年度から着手を予定している仮称東部福祉会館建設に必要な調査設計などの準備経費を補正。

消防力の整備強化については、五十六年度に移転計画をしている消防署金目出張所の用地整備費と調査設計委託料と大型街頭消火器購入費などを追加補正している。

教育文化環境づくりでは、仮称琵琶青少年の家の野外炊事場などの整備事業費を計上、また、五十六年度に整備する予定の勝原小学校と浜岳中学校の校舎、花水小学校の給食調理室と須賀公民館の新改築にともなう設計などの準備経費を補正している。

市民のつどい

地震防災！私たちは何をすべきか

土沢地区を皮切りに

市民のみなさんのご意見や提言をお聞きしようと、「まちづくり市民のつどい」を開くことになった。今回は、近い将来、東海地震が発生することが予想され、平塚市が強化地域に指定されたため、「地震防災！私たちは何をすべきか」をテーマに、十一月十一日から来年八月まで、市内十四会場を巡回することになった。すでに、第一回目は十一月十一日土沢地区と決まっている。市民のみなさん、ぜひ、貴重なご意見や提言をお聞かせいただきたい。

昨年は、新しいまちづくり計画「第二次平塚市総合開発計画」の策定にあたり、市民のつどいを開いて、市民のみなさんから貴重なご意見や提言をお聞きした。

そこで今回は、東海地震が近い将来発生するだろうと予想されているため、自治会連絡協議会の協力を得て、十一月十一日から来年八月にかけて市内を巡回し、「地震防災！私たちは何をすべきか」をテーマに「まちづくり市民のつどい」を開くことになった。

この集会は、なるべく多くの方に参加していただき、防災についての市民と市の対応をみんなで考え、話し合いを行い、地震に対する意識を高めていただくことになる。そして、そのなかから地域における自主防災組織づくりを推進していただきたいと思う。

○つどいの進め方

①地区内の一般市民を対象

②参加人員は、会場の都合で一会場五十人から六十人とする。

③開催時間は地区自治会と協議する。所要時間は原則として一開催二時間三十分とする。

④テーマは「地震防災　私たちは何をすべきか」

⑤意見発表者は、地区内の一般市民から公募する。

・大地震の体験を通しての意見

・自主防災に対する一般意見

⑥話し合いは一問一答形式をさけ、全体討議形式とする。

⑦市側の参加者は、市長、助役、収入役、教育長と理事、消防長

⑧司会は、話し合いが円滑に運営されることを期して、自治会と協議して地区から適任者を人選してもらう。

○つどいの日程

▽土沢　11月11日（火）午後1時30分から中央農協土沢支所

▽富士見　11月25日（火）午後7時から富士見公民館

【これからの予定】

①江陽地区、②港地区、③浜岳地区、④大野東部地区、⑤大野西部地区、⑥豊田地区、⑦神田地区、⑧城島地区、⑨金田地区、⑩岡崎地区、⑪金目地区、⑫旭地区

※開催日や場所については、自治会と協議しながら順次決定し、広報でお知らせする。

提言者を募集している

市民のつどいは、地震防災について参加されるみなさん同士が話し合いを進めていただくことになる。そこで、話し合いがスムースに行くように、つどいに参加される方から、大地震の経験を通しての提言者一名と、自主防災に対する一般意見（提言）一名を募集している。一人約五分ぐらい。

今回は、開催日程の決まった土沢地区の方と、富士見地区の方を募集している。

▽土沢地区　10月25日まで。

▽富士見地区11月10日まで。

◆申し込み先　はがきに住所、氏名、年齢、要旨を記入して、市広報課「〒254平塚市浅間九―一　広報課市民のつどい係」へ申し込みを。

入学児童の健康診断

11月4日から各小学校で

来年四月に市内の学校へ入学する児童に対して、健康診断を実施する。

この健康診断は、昭和五十六年度に入学する児童が、四月から元気に登校できるように、体の発育や健康の状況を調査するもので、対象は昭和四十九年四月二日から五十年四月一日までに生まれた、市内に住所のある児童。

該当する家庭には、十月中に就学時健康診断通知書を送付する。この通知書が届かなかった場合は市教育委員会学務課（電話23―一一一一内線五二一）へご連絡を。

健康診断のときは

▽体をきれいに、衣服を清潔にしておくこと。

▽子供がいままでにかかった主な病気を覚えてくる。

▽母子健康手帳、上ばき、通知書を持参する。

▽通知書の裏面の所定欄に、保護者および児童の氏名を書く。

▽当日病気等により受診できない場合には、早めに学校へ連絡を。

入学児童の健康診断日

会　場	期　日	開始時間
崇善小学校	11月6日（木）	13時
港　小学校	11月18日（火）	12時45分
松原小学校	11月11日（火）	13時
富士見小学校	11月13日（木）	12時30分
花水小学校	11月20日（木）	12時40分
旭　小学校	11月26日（水）	13時
大野小学校	11月18日（火）	13時15分
中原小学校	11月12日（火）	12時30分
豊田小学校	11月4日（火）	13時
神田小学校	11月17日（月）	13時10分
城島小学校	11月7日（金）	13時10分
岡崎小学校	11月5日（水）	13時
金田小学校	11月26日（水）	13時30分
土屋小学校	11月11日（火）	12時30分
吉沢小学校	11月12日（水）	13時
金目小学校	11月26日（水）	13時
横内小学校	11月13日（木）	12時40分
八幡小学校	11月14日（金）	13時30分
南原小学校	11月20日（木）	13時
真土小学校	11月5日（水）	12時30分
松が丘小学校	11月19日（水）	13時
相模小学校	11月21日（金）	14時
なでしこ小学校	11月6日（木）	12時30分
勝原小学校	11月18日（火）	12時50分
松延小学校	11月28日（金）	13時
みずほ小学校	11月5日（水）	13時

成人学級講座 金田公民館で

金田公民館では、十月十五日から十一月二十二日までの七回にわたって成人学級を開く。

▽内容　①政治・経済の動き　②東海地震に備えて　③住みよい町づくり　④郷土の地理と歴史　⑤秋の七草他

詳しいことは金田公民館（電話31―一二三〇）へ

11月から幼稚園児の募集

幼稚園児募集は、市立と私立が歩調を合わせて行ってきたが、昭和五十六年度も十一月一日から五日まで、公私立同時に園児の募集を行うことになった。幼児のおられる家庭で希望される方は、忘れずに申し込みを。

ただし、私立幼稚園は、各園で若干の相違があるので、直接幼稚園に問い合わせていただきたい。

なお、市立幼稚園は、五歳児だけで、通園区域内（左表のとおり）に住んでいる昭和五十年四月二日から五十一年四月一日までに生まれた幼児で、一年保育となっている。▽入園願書の配布　各幼稚園で十月十五日（水）から。

私立幼稚園一覧表

（アイウエオ順）

育英幼稚園	33―2215
大神美里幼稚園	54―3288
大野幼稚園	21―7302
神田幼稚園	55―0841
黒部丘幼稚園	32―1221
さなだ幼稚園	58―0001
さきとり幼稚園	54―3558
湘南桜ケ丘幼稚園	31―2623
清水学園付属幼稚園	58―8080
しらふじ幼稚園	34―3237
菫平幼稚園	32―5775
つくし幼稚園	58―7035
つるみね幼稚園	22―2007
道和幼稚園	31―0595
なでしこ幼稚園	31―2471
白鳥幼稚園	32―7875
花乃幼稚園	32―0086
花水幼稚園	31―5921
東中原幼稚園	33―4849
平岡幼稚園	58―1188
平塚紫苑幼稚園	33―2320
平塚二葉幼稚園	31―0864
松風幼稚園	22―0558
美里幼稚園	55―3830
めぐみ幼稚園	32―3422

市立幼稚園の通園区域

さくら幼稚園	55―4414	200人	大野・八幡・真土小学校区
ひばり幼稚園	31―3828	240人	中原・南原・松が丘小学校区
豊田幼稚園	31―5326	80人	豊田小学区
土屋幼稚園	58―1415	80人	土屋小学校区
城島幼稚園	55―0953	80人	城島小学校区
金目幼稚園	58―0243	160人	金目・みずほ小学校区
港幼稚園	22―4189	80人	港小学校区
松原幼稚園	23―2834	80人	松原小学校区

広聴パトロール

広聴パトロール
市役所広報車
あなたの声を市政に

あなたの声を市政に

市へご意見、ご要望、苦情などがあったらお気軽にお出かけを。

日　程	10時～12時	13時30分～15時30分
10月17日	富士見公民館	二葉会会館
10月24日	崇善公民館	――
11月7日	須賀公民館	代官町児童図書館
11月14日	大野公民館	四之宮公民館

担当　広報課広聴担当（TEL23―1111）

第24回まちぐるみ大清掃

クリーンひらつか

とき　11月9日（日）
午前8時から

◇当日午前7時に花火で予告の合図をします。

◇小雨決行、雨の場合は16日

◇清掃するところ

- 自宅付近の道路
- 広場や子供の遊び場など
- その他公共の場所

平塚市美化運動実施本部

緑を大切にしよう

秋季緑化月間　10月18日～11月17日

異常気象といわれた今年の夏。10月に入ってやっと快晴が続き、秋らしくなったが、東北地方では夏の冷害の影響で、戦後二番目の不作とか。今年も10月18日から11月17日まで「秋季緑化月間」が行われるが、庭木や街路樹などにもかなり影響を与えているようだ。

みなさん、緑は私たちにとって安らぎとうるおいを与えてくれる大切なもの。この緑化月間に、寒さに向かうための手入れをし、緑を守っていただきたい。

秋の緑化月間の主な行事は、産業まつり会場で行う「苗木の無料配布」や「植木市」「植木のセリ市」「緑の相談室」などがあげられる。また、草花や苗木を配布して行う学校花壇コンクールや新築された方に新築記念樹として配布する「苗木の配布」の準備も進めている。

この他、小中学生の緑に対する意識の高揚を図るため、募集していた「緑化ポスター」の審査も行われ、優秀作品は緑化運動の一役にと市のポスターに採用される。

緑化月間の行事

☒学校花壇コンクール

・10月23日（木）　参加した小中学校で審査

8回目を迎えたコンクールの審査は、立体的な美しさ平面的な美しさ、独創性、表現力、全体的な調和などの面から採点する。今年は小中学校21校が応募。

☒新築記念植樹用苗木配布

・10月26日（日）　市役所玄関前で

一般住宅の新築をお祝いして、記念苗木を配布する今回の対象者は、市内に昭和55年３月１日から９月30日までに住宅を新築し、家屋調査済の方。配布する苗木はサザンカで約 980世帯の方。

☒園芸緑化教室

・10月30日（木）　市立博物館講堂　９時30分～12時

秋から冬にかけての植木の手入れ。＝下記参照＝

☒植木市

・11月15日～17日　産業まつり会場　見附台体育館前

☒緑の相談室

・11月16日　産業まつり会場　９時～15時

晩秋から冬季にかけての草花、植木に関する管理、病害虫の防除など専門家がお答えする。

☒植木のセリ市

・11月17日　産業まつり会場　15時ごろから

植木市に出店している方が持ち込み、みなさんに安くセリ落としていただく。

保全樹木を追加指定

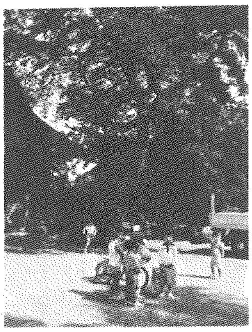
現在、本市は都市化の波が急速に進み、良好な緑の環境が失われつつある。

そこで市では、現在ある樹木を大切にして行こうと、保全樹木を指定して保護しているが、ここで新たに「山下若宮八幡神社のマキ」と「真田神社のケヤキ」が指定された。

これで、平塚市の指定樹木は、二十四本に、指定樹木は八幡宮など四か所、生垣が二か所となった。

今回指定された山下若宮八幡神社のマキは、約百七十年の樹齢で、木の高さが十六㍍、幹の周囲が一・九㍍もある大木で、マキは初めての指定樹木。真田神社のケヤキは樹齢約三百六十年、樹高二十㍍、幹の周囲四・四㍍と大きなもので、ケヤキでは二本目の指定樹木。

みなさんも大切にしていただきたい。



山下若宮八幡神社のマキの木

園芸緑化教室

まだ空席が…

秋季緑化月間の一環事業として市民が緑に親しみ、緑を育てていくために、植木の管理について必要な指導、助言を行う「園芸緑化教室」を開く。

▽日時　10月30日（木）九時三十分から十二時まで。

▽会場　博物館講堂

▽内容　秋から冬にかけての植木の管理。

▽申し込み　十月二十七日までに官製はがきで「平塚市公園緑地課〒254平塚市浅間町九－一」へ申し込む。ただし、先着百人まで。

ツバキの無料配布

往復はがきで公園緑地課へ

秋の緑化月間の一環事業として一般市民を対象に、苗木の無料配布を行う。

希望される方は、次のとおり申し込みを。

▽配布日時　11月16日（日）午前九時から正午まで。（雨天でも実施）

▽配布場所　見附台公園（産業まつり会場）

▽配布樹種　ツバキ一千本

▽応募資格　市内に在住の市民で一世帯一枚とする。

▽応募期間　10月16日（木）～10月31日（金）まで、ただし、先着一千名で締め切る。

▽応募方法　往復はがきに住所、氏名を記入して（特に返信用はがきに必ず記入する。ない場合は返信しない）申し込む。

▽応募先　〒254平塚市浅間町九－一　市公園緑地課

手話で歌を歌おうと指導…昨年の社会福祉大会

生きるよろこび

26日に社会福祉大会

第七回社会福祉大会は、〝生きるよろこび〟をテーマに、十月二十六日（日）午後一時三十分から市民センターホールで開く。

今年は、気の研究会会長藤平光一氏をお招きして、忙しい人も寝たきりの人も、車いすの人も、だれでもできる健康法「気の呼吸法」の講演。また、住みよい街をみんなの手でと、福祉活動モデル地区の指定を受けた「富士見地区の紹介」を行う。ご近所お誘い合わせのうえ、みなさんで参加しよう。

◈プログラム

①合唱　祈り　江陽中学校

②表彰式

③健康のおべんきょう「気の呼吸法」　藤平光一氏

④福祉ニュース（健康普及員制度の誕生、生きがい事業団の発足）

⑤住みよい街はみんなの手で「富士見地区福祉のまちづくり」

⑥おわりに　合唱「灯をともしましょう」「今日の日はさようなら」

なお、市民センター会場では、展示コーナー、バザー、茶会なども開く。

心身障害児作品展と映画会

来年は、国際障害者年。市民のみなさんに心身障害児教育の理解を深めていただくために、心身障害児作品展と映画会「みのりのつどい」を開く。みなさんお気軽にご参加を。

【第一日目　11月8日（土）】

▽会場　市民センター

▽時間　十三時三十分～十六時

▽内容　演奏と映画のつどい

・演奏　特殊教育諸学校児童生徒および小学校の児童が相互に楽器演奏などを行い交流を深める。

・映画　春男の翔んだ空　上映時間一時間五十分

【第二日目　11月9日（日）】

▽会場　平塚ろう学校、平塚盲学校

▽時間　十時～十五時

▽内容　特殊教育諸学校生徒の作品を中心に、各コーナーを設けて日ごろの教育実践を紹介する。

・実技コーナー　はり、きゅう、あんま、マッサージ、指圧など。

・実習コーナー　陶芸、縫製など生徒による実習を紹介。

・頒布コーナー　ネームプレート、メモ帳、園芸植物、陶芸など生徒の作品を頒布する。

金目川で水防訓練

去る九月十四日、金目川の水神橋下流にある右岸河川敷で、金田水防団員による水防訓練が行われた。大雨の降るたびに、金目川の増水により、付近住民の生活が危険にさらされるため、いざというときに迅速で効果的な水防活動が行えるよう訓練を行ったもので、今年で二回目になる。

当日は、分団長（本田平八氏）をはじめ二十五人の団員が、午前九時に会場に集合し、土のう作り積土のう、川倉作りなどを行い、そのあと、金田地区の集会場に集まり、「水防工法」の映画を上映した。

引き続き、防犯関係者のみなさんと一緒に連帯と協調性を図るため、懇談会が持たれ、意見交換が行われた。

保留地を処分する

平塚都市計画改造土地区画整理事業本宿工区、須賀南工区内の保留地について、次のとおり一般競争入札により処分する。

▽入札参加資格　事業区域内（本宿工区、馬入工区、須賀南工区、須賀北工区の全部）の土地所有者または、借地権者（未登記の場合は施行者に届け出をしている方）とする。ただし、次のいずれかに該当する方はこの限りでない。①禁治産者または準禁治産者、②破産者で復権を得ない者、③市税の未納者、④転売を目的としている者、⑤入札において公正な執行を妨げたり、履行しない者。

▽入札参加申し込み期間　10月27日から11月1日まで。時間は、八時三十分から十七時、土曜日は十二時三十分。

▽場所　見附台体育館前の区画整理事務所で受け付ける。

▽入札　11月12日（水）

なお、申込書等詳しいことは、区画整理事務所管理課庶務係（電話31－一六三三）へ。

保留地の位置と地積

工区	番号	地積	地番
本宿	17	251	平塚字中里町1146－1
〃	70	49	平塚字南浜岳2327－1
〃	71	36	〃　2329－1
〃	73	425	平塚字楯場971
〃	76	65	平塚字中里町1169－1
須賀南	2の1	51	須賀字札場南1144－1

進路は譲って

救急車のために

最近、自動車の激増により、交通地獄といわれるほど混雑している。特に、消防自動車や救急車が現場へ向かうのに支障をきたし、到着が遅れることがある。災害を最小限度にくいとめるため、一時も早く現場へ急行しなければならない。

みなさん、ぜひ消防自動車などの緊急自動車が接近してきた場合は、道路交通法を守り、わきへよって進路を譲っていただきたい。

また、狭い道路には自動車を駐車しないでほしい。

21日に消火競技大会を開く

きたる十月二十一日（火）午前九時から平塚市危険物安全協会主催による第十三回消火競技大会が、田村の消防総合訓練場において開かれる。

競技は、粉末消火器、泡消火器、小型ポンプ操法の三種目で行われ、二千会員事業所から約三十チームが出場する。

ぜひ、みなさんもご声援を。

菊花コンクール

◇期間　11月１日～11月16日

◇搬入　10月30日～10月31日

◇会場　市営錦町駐車場

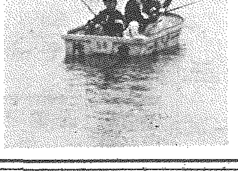
・審査第１次　11月２日（盆養競技花、一般盆養、切花競技花、一般切花、盆栽、懸がい

・審査第２次　11月８日　切花競技花、一般切花、福助

※いずれも当日正午まで受付け。なお、実技講習を11月３日午後と、９日の午後開く。また花壇の前では実演を行う。

担当　市商工課観光係

観光風景写生コンクール



ふるさと平塚の身近な風景やなつかしい行事などの写生作品のコンクール。

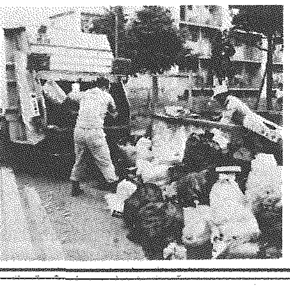
◇サイズ　４ツ切以上

◇締め切り　10月31日

◇送り先　平塚市観光協会（〒254 平塚市浅間町９の１）または市内紙文具商組合加盟店

◇応募上の注意　①応募作品には、裏面に住所氏名、学校名、学年(年齢)を応募票（自作でもよい）に記入のうえ添付する。②応募作品は返却しない。③クレオン、水彩、油絵なんでもよい④作品の展示は産業まつり会場に展示する。

事業所の不燃物ごみの出し方



①一般の集積所へ出さないでください。

②営業にかかる不燃物ごみは直接処理施設へ運び、処理して下さい。

③詳しいことは　破砕処理場（22－4557）へ問い合わせてください。

担当　環境衛生業務課

「食べたハゼはこのくらい」つり上げたハゼを天ぷらに

早朝から繰り出した 200そうの貸しボート、今日ばかりは予約でいっぱい

カメラレポート

太公望実りの秋

完全武装だけど、はたして成績は？

相模川でハゼつり大会

9月23日の秋分の日、相模川に大勢の大公望が集まった。

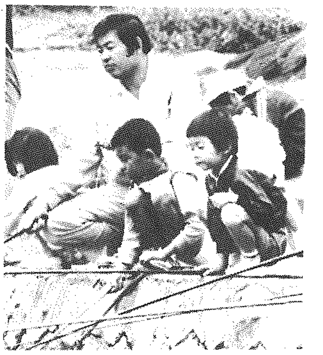
この日は、朝7時から平塚市観光協会の主催により、今年で8回目の湘南潮来ハゼつり大会が行われたもので、早朝から親子づれや子供たちがつめかけた。

相模川には、ハゼのほかコイやウグイなどがおり、また河口付近ではボラの子のイナがつれていた。

ねらうハゼは、潮が上がっていて馬入鉄橋より上流の方がつれ、約 200そうある貸しボートのほとんどは、田村付近まで上っていた。

曇り空の下冷たい川風をうけながら長時間かけてつり上げた獲物を、大会審査に応募した人は、大人約200人、子供約600人で子供たちに広がっているつりブームを裏付けた。

これで大きな顔して帰れるぞ！



親「つれないねー」子「大丈夫ですよ」

富士見総合優勝を
市民総合体育大会の結果

市民総合体育大会は、九月七日と十四日の日曜日、市内各会場で二千五百人が参加して開かれた。

今年も富士見が強く、二百六十二点で総合優勝、旭は準優勝に終わった。成績は次のとおり。

【総合成績】

・優勝　富士見、準優勝旭、三位港、四位真土、五位金目、六位松が丘、七位花水、八位中原、九位崇善、十位四之宮、十一位南原、十二位神田、十三位金田、十四位横内、十五位土屋、十六位岡崎、十七位吉沢、十八位八幡、十九位豊田、二十位なでしこ、二十一位城島、二十二位松原

【団体戦】

▽バレー男・優勝中原、二位崇善松原連合、三位横内、真土

▽バレー女・優勝金目、二位松が丘、三位富士見、四之宮

▽野球　・優勝吉沢・旭、二位神田・真土

▽バスケット男・優勝中原、二位港、三位崇善、真土

▽バスケット女・優勝港、二位崇善、三位富士見、南原

▽柔道・優勝金目、二位土屋、三位花水、四之宮

▽剣道・優勝金目、二位旭、三位富士見、真土

▽ソフト・優勝港、金目、二位横内、松が丘

▽庭球・優勝旭、二位岡崎、三位花水、城島

▽卓球・優勝真土、二位松が丘、三位港、横内

▽陸上・優勝富士見、二位金目、三位中原

▽バドミントン・優勝旭、二位富士見、三位四之宮、金田

▽射撃・優勝横内、二位港、三位金田

▽サッカー・優勝崇善、二位富士見、三位金目、旭

▽自転車・優勝港、二位なでしこ三位南原

▽ボウリング・優勝四之宮、二位真土、三位八幡

シンボルマーク募集

平塚体育協会では、創立三十周年を記念して、シンボルマークを募集している。あなたのアイデアを生かしてご応募を。

▽内容　明るく、強く、スポーツを象徴し、多くの市民に親しみのもてるもので、体育協会旗、各種目別協会旗に利用できるざん新なデザイン。

▽形　自由（利用目的により一色で使用することもある。）

▽用紙　B４版ケント紙か上質紙

▽締め切り　11月30日

▽応募上の注意　①応募は一人何点でも可、②応募作品は返却しない、③版権は主催者に属す、④応募作品の裏面に住所、氏名、電話番号を記入する。

▽応募先　〒254平塚市平塚新宿九三〇　見附台体育館内平塚体育協会事務局

なぎなた教室

「なぎなた教室」が開かれる。参加希望者は申し込みを。

▽日時　11月の毎週木曜日午前10時から午前12時まで

▽場所　見附台体育館

▽会費　千円

▽講師　全日本なぎなた連盟理事範士　山本操氏

▽申し込み　〒254平塚市中里12番19号　青木きみ子（電話31−二八三二）へ

市民マラソンの集いを開く

平塚市陸上競技協会では、今年も市民マラソンの集いを開く。

▽対象　一般市民および市内在勤在学者（小・中学生を除く）

▽日時　10月26日（日）午前7時受け付け、午前8時スタート（雨天決行）

▽集合場所　平塚市役所玄関前

▽コース　平塚市役所玄関前からパイロット線大島北までの往復。

▽種目　3キロの部（女子および五十歳以上の男子に限る）、5キロの部、10キロの部

▽表彰　参加者全員に記録証を交付する。（前回まで出場した方は記録証を持参のこと）

▽参加費　三百円

▽申し込み　十月二十日までにはがきに出場する種目、住所、氏名、年齢、勤務先または所属名を記入して「〒254平塚市平塚新宿九三〇　見附台体育館内体育課」へ申し込む。

少年マラソン大会

五十五年度の平塚市少年月例マラソン大会の日程が決まった。子供たちにお知らせを。

▽第35回月例大会　11月16日

▽第36回月例大会　12月14日

▽第37回月例大会　1月15日

▽第38回月例大会　2月15日

▽会場　湘南海岸公園

▽競技方法　第一部小学生の部…二千㍍（小学五～六年生）。第二部…中学生の部三千㍍

▽申し込み　11月6日午後5時までに見附台体育館内体育課（電話31−三〇五七）へ。

なお、三十六回大会以降の参加については、各大会の十日前までに所定の用紙で申し込みを。

※保護者承認印ないときは無効。

フォークダンス教室を開く

平塚フォークダンス協会では、初心者を対象に、フォークダンス教室を開く。

▽日時　10月21日から12月23日までの毎週火曜日、午後6時30分から午後9時まで。

▽会場　県立平塚青少年会館

▽対象　市内在住、在勤の成人

▽費用　テキスト代として、毎月三百円。

〇四六三が不要になる

〇四六三区域内の市外局番が不要になった。

十月十七日（金）午前零時から〇四六三区域内の平塚・大磯・二宮・伊勢原・秦野局相互間の通話は、市内局番と加入者番号だけでつながる。市外局番の〇四六三はいらなくなる。

なお、プッシュホン電話で、短縮ダイヤルを利用している方は、左記の要領で、セットしていただきたい。

☆大磯局は六一局に

大磯局は十七日以降六局から六一局に変わる。大磯局に電話するときは、市内局番六一とダイヤルしないとつながらないので、お間違いのないように。

なお、加入者番号は変更ない。

短縮ダイヤルセットのしかた

＊〇〇の短縮ダイヤルに大磯61―0991を登録する場合

登録指示番号	短縮番号	市内局番	加入者番号
〇	＊〇〇	61	0991

◇大磯局以外の0463区域の方へも「0463」が不要となるので、例題にならい、セットしなおしていただきたい。

◇新しく短縮ダイヤルの登録をすると前の番号は自動的に消える。

郵便局だより

簡易保険手記募集

▽手記の課題　暮らしの中の簡易保険（わが家の生活設計と簡易保険、かけていてよかった簡易保険など）

▽原稿用紙　四百字詰め五枚以内

▽応募先　11月10日までに「〒101東京都千代田区神田駿河台1の6　主婦の友社暮らしの中の簡易保険係」へ。

見附台体育館開放日

――第３・第４月曜日――

誰でも自由に利用できる。種目はバスケット、バレー、バドミントン、卓球。バドミントン、卓球のラケット、シャトル、ボールは各自持参とする。

10月27日（月）午後１時～８時

11月10日（月）午後１時～８時

なお、運動ぐつ（上ばき）と運動のできる服装で参加すること。

秋の市民ハイキング

◇期日　11月２日（日）

雨天中止

◇集合場所　平塚駅改札口８時

◇コース　平塚＝湯河原―落合橋…東光寺…十国峠（日金山）…熱海＝平塚

徒歩約12㎞（４時間）

◇持参するもの　交通費1050円と弁当、水筒それに登山ぐつか運動ぐつで参加を。

主催　教育委員会　体育課31―3060

みんなで参加を

展示は11月1日から　見附台体育館を中心に

平塚市文化祭は、十月二十六日から十一月十五日まで見附台体育館を中心に開かれる。

今年の文化祭の特徴は、昨年好評だった実演コーナーをさらに増やしたことと、市民センターで個個に発表していた団体が合同発表に切り替えたこと。

実演コーナーは、平塚人形造花研究会のみなさんが展示する人形と造花の作り方を教えてくれる楽しいコーナー。また、盤景研究会のみなさんは、盤景（山や街などを再現するような模型図）を実際に作るところを見せ、盤景のお友達を増やそうとしている。さらに今年は鎌倉彫の実演コーナーも参加することになっており、一層会場もにぎわうとみられている。

一方、市民センターで開かれる各種団体の発表会は、団体によって入場者の減少があるためどうしたらよいか検討されていたが、今回初めて、剣詩舞と琵琶が合同発表することになった。合同発表により、プログラムは剣詩舞だけの発表会ではなく、琵琶も見られるようになり、プログラムも立体化するので、参加者も楽しめるのではないだろうか。

どうぞみなさん、ご近所お誘い合わせのうえお出かけを。

文化祭プログラム

◆10月26日（日）
- 謡　曲　9時～17時　県立農業会館
- 川　柳　11時～17時　崇善公民館

◆11月1日（土）
- 民　謡　13時～15時　市民センター
- 民　舞　15時～17時　〃
- 詩　吟　18時～21時　〃

◆11月2日（日）
- 邦　楽　10時～12時　市民センター
- 子供音楽　13時～15時　〃
- 音楽同好会　15時～17時　〃
- 青年音楽　18時～21時　〃

◆11月3日（月）
- 洋　舞　13時～15時　市民センター
- 剣詩舞琵琶　15時～18時　〃
- 短歌大会　13時～16時　崇善公民館
- 俳句大会　9時～17時　崇善公民館
- 茶　道　10時～16時　光円寺

◆11月15日（土）
- 小型映画会　18時～21時　市教育会館

〜〜〜展示物〜〜〜

◆11月1日～3日 見附台体育館
- 美術、写真、書、愛蔵品、鉄道模型コーナー、公民館コーナー、市民大学コーナー、第1回何でも手作り展

◆11月1～4日 梅屋デパート
- 平塚市華道展

〜〜〜実演コーナー〜〜〜

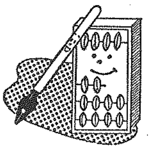
◇会　場　見附台体育館
◇鎌倉彫　11月1日、3日
◇人形、アートフラワー　11月2日、3日
◇盤　景　11月2日、3日

監査の結果

平塚市監査委員は、監査の結果を次のとおり公表した。

▽監査委員　石田成弘氏
同　小川桂助氏
▽監査の種類　定期監査
▽監査の対象とした範囲　昭和五十四年度の財務に関する事務の執行のうち、予算の執行、収入・支出事務。
▽監査手続　市監査基準による。

【監査公表第十六号】
▽公表日　七月二十五日付
▽監査の実施期間　昭和五十五年六月十七日から同年七月二日まで
▽監査の対象とした課（かい）の名称および結果
(1)　教育委員会（教職員課、東部・北部・崇善学校給食共同調理場、社会教育課、図書館）＝適正に処理されていた。
(2)　教育委員会（総務課、施設課、学務課、体育課、指導室、博物館、教育研究所）＝おおむね適正に処理されていた。



【監査公表第十七号】
▽公表日　八月十四日付
▽監査の実施期間　昭和五十五年六月三十日から同年七月十六日まで、および同年七月二十二日。
▽監査の対象とした課（かい）の名称および結果
(1)　財政課、市史編さん課＝適正に処理されていた。
(2)　総務課、管財課、用度課、市民税課、資産税課、収納課＝おおむね適正に処理されていた。

【監査公表第十八号】
▽公表日　八月二十二日付
▽監査の実施期間　昭和五十五年七月十七日から同年八月五日まで、および同年八月十四日。
▽監査の対象とした課（かい）の名称および結果
(1)　福祉会館、環境保全課＝適正に処理されていた。
(2)　保険年金課、保護課、福祉課、児童課、健康課、環境衛生管理課、環境衛生業務課、大神環境衛生センター＝おおむね適正に処理されていた。

新着図書

〜〜〜文　学〜〜〜

盲目の鴉	土屋　隆夫
現代伝奇集	大江健三郎
葬儀の日	松浦理英子
聖母子像	森山　純吉
氷山の脱出行	ジョー・ポィヤー
死体は二度消えた	厩見緋沙子
ヴィーナスの犯罪	青梅　浩
常務会紛糾す	咲村　観
ベットの上の迷路	菊村　到
頭取敗れたり	笹子　勝哉
猿丸幻視行	井沢　元彦
薩摩忍法	岩田　玲文
鍋狗	富岡多恵子
青春の免許証	大谷羊太郎
奥多摩殺人渓谷	太田　蘭三
夜そして昼	佐野　洋
湯殿山麓呪い村	山村　正夫
季節の終り	中野　孝次
裏切りの条件	内田　泰明

〜〜〜家庭・生活〜〜〜

老年期心の読み方接し方	吉沢　勲
寝たきり老人の家庭看護・続	磯村　孝二
子育てのみちすじ	河添　邦俊
マンション生活の紛争と解決法	城合　辰夫
ウェディングフラワー	鈴木　和子
お母さんのアップリケ	柏原　江美

〜〜〜社会・科学・その他〜〜〜

酢とニンニクは効く	三橋　一夫
磯の中小物釣り	敏蔭　敬三
オリンピック外史	鈴木　良徳
衣の社会学	加藤　秀俊
失敗しないオトコ選び	山谷えり子
速算おもしろブック	加納　敏

成人の記念作文を

昭和五十六年平塚市成人式は、昭和五十六年一月十五日に市民センターで開かれる。

今回の対象は、昭和三十五年四月二日から昭和三十六年四月一日までに生まれた方で、住民登録がしてある方。

なお、新しく成人を迎える方々から、次のとおり記念作文を募集しているので、ご応募を。

▽テーマ　成人を迎えて
▽内容　私の決意、抱負、願い、希望、夢、反省など。
▽応募方法　四百字詰原稿用紙三枚以内に黒インクまたは、黒のボールペンで書く。
▽応募先　来年一月五日までに、市青少年課育成係内　平塚市成人式実行委員会事務局へ。

第二回青年祭開く

平塚市青年団協議会主催の第二回青年祭が次のとおり開かれる。落語家立川談生氏の記念講演会をはじめ、指人形、寸劇、マジックなどの催し物、模擬店、カラオケ大会など若さいっぱいのお祭り。みなさんぜひご参加を。

【10月25日（土）】午後6時30分～午後9時
▽内容　記念講演「THE青春！ただいま若さ絶好調」講師立川談生氏

【10月26日（日）】午前9時～午後7時
▽内容　趣向をこらした劇、催し物（指人形、コント、CMパロディー、マジック、寸劇）、模擬店、カラオケ大会（飛び入り歓迎）、ファイヤーストーム（午後五時から）

◇会場　勤労会館
※詳しいことは青少年課育成係（電話23―一一一一）へ。

勤労青年生活文化展の作品

青少年課では、勤労青年生活文化展を十一月十五日から十七日まで、見附台体育館で開くが、現在展示する作品を募集している。ぜひご応募を。

▽参加資格　市内在住・在勤の勤労青少年（十五歳～二十五歳）
▽種目と作品規格
- 絵画…F20号以下
- 手工芸・ペン字
- 毛筆…表装仕上げ高さ二メートル以内
- 写真…四ツ切以上（カラーはキャビネ）全紙以内。組み写真は四ツ切五枚以内
- 生花…作品の展示は、出品者自身が行う。（11月14日午後5時から8時までに会場で）

▽申し込み　11月8日までに市青少年課育成係（電話23―一一一一内線五〇五）へ。

◎中学校音楽会
◇と　き　10月21日（火）
11時～15時
◇ところ　市民センター
・内　容　合唱と吹奏楽

◎中学校英語祭
◇と　き　10月23日（木）
13時～15時30分
◇ところ　神明中学校体育館
・内　容　英語劇と英語歌

◎幼小中絵画展
◇とき　10月25日～27日
9時～17時
◇ところ　教育会館大会議室

◎小学校音楽会
午前の部　9時45分～12時
午後の部　13時15分～15時
◇と　き　11月7日（金）
◇ところ　市民センター
・内　容　合唱と合奏

中小企業主の方へ

～退職金共済制度～

市商工課では、中小企業退職金共済制度の利用を進めている。

社会保障制度の充実しつつある今日では、従業員が退職したとき退職金を支払うのはあたりまえになっているが、従業員の定着性をよくしたり優秀な人材を確保するために退職金制度は必要。

そこでしっかり退職金制度を持つことがむずかしい中小企業をバックアップして、大企業と同じような退職金を支払うことができるようにしようということで生まれたのが「中小企業退職金共済制度」。

また、この制度は、国の制度のため国庫補助金が付加されるなど有利な点も多く、食堂、娯楽施設など、従業員のための厚生施設の設置には低利の融資もある。

中少企業のみなさん、ぜひこの機会に検討していただきたい。

なお、この他に商工会議所が窓口になっている「特定退職金共済制度」もあるのでご加入を。

詳しいことは、市商工課工業係（電話23―一一一一内線五五〇）へおたずねを。

お知らせ

中小企業退職金共済法の改正が行われ、十二月一日から施行されることになった。

改正によると、掛金日額の最低額八百円が一千二百円に、最高額一万円が一万六千円に引き上げられた。

最低賃金が改定される

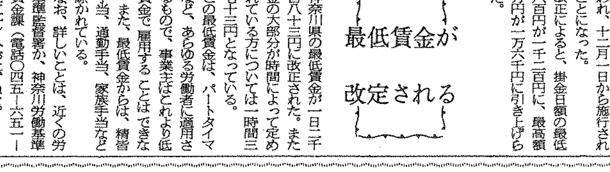
神奈川県の最低賃金が一日三千九百八十三円に改正された。また賃金の大部分が時間によって定められている方については一時間三百七十三円となっている。

この最低賃金は、パートタイマーなど、あらゆる労働者に適用されるもので、事業主はこれより低い賃金で雇用することはできない。また、最低賃金からは、精皆勤手当、通勤手当、家族手当などは除かれている。

なお、詳しいことは、近くの労働基準監督署か、神奈川労働基準局賃金課（電話〇四五―六五一―一三五一）へおたずねを。

青少年映画劇場

◇とき　10月26日（日）
8時30分～10時
◇映画館　平塚明宝劇場
・入場料　大人、小人とも200円
・上映映画　マイ　ロード



博物館

☆土曜観察会
毎月第2、第4土曜日午後2時～5時
- 10月25日　木の実草の実　湘南平
- 11月8日　木の実草の実　岡崎
- 11月22日　土の中の動物　旭・根坂間

参加希望者は、参加案内を送るので、はがきで申し込んでいただきたい。常時受け付けている。

☆星を見る会二重星を見よう
美しく光る二重星を望遠鏡で観察する。
- 日時　11月14日午後5時～7時
- 申し込み　11月4日までに往復はがきで博物館へ。多い場合は抽せんで30人。

☆自然観察会
- 日時　11月2日（日）午前9時～午後4時
- 場所　秦野市弘法山付近。雨天中止
- テーマ　オリエンテーリングコースで、地形図の使い方を学ぶ。
- 申し込み　10月25日までに往復はがきで博物館へ。多い場合は抽せんで30人。

☆体験学習　巣箱を作ろう
- 日時　11月16日（日）午前10時～午後3時
- 内容　シジュウカラ用の巣箱を作り、冬休みに市内の山に付けに行く。
- 申し込み　11月1日までに往復はがきで博物館へ。多い場合は抽せんで30人。材料準備のため申し込みは、早めに。

☆プラネタリウム天馬の伝説
シルクロードを伝わり、西域の天馬伝説は日本にまで来ている。その道をたどり、ギリシャの天馬ペガススをたずねる。

☆博物館　〒254浅間町12―41電話33―5111

図書館

〜〜読書週間〜〜
10月27日―11月9日
素晴らしき人生　本との出会い

☆映画会　（新着映画紹介）
11月16日（日）　10時、14時
「母さんは歌ったよ」　48分
「あたたかい町をつくる」　29分

☆こども映画会
11月9日（日）　10時、14時
「日本民話シリーズ、塩ふきうす、鴨とりごんべえ、たぬきと彦一」　30分
「リトル・ルルとちっちゃい仲間」

☆講演会　こどもと読書
「絵本の魅力とおもしろさ発見」
講師　高橋宏幸氏　（絵本作家）
- 日時　11月22日（土）14時～16時
- 会場　図書館3階ホール
- 申し込み　10月21日（火）より、こども室カウンターで受付ける。電話でも可。

☆休館日　毎週月曜日、月末、祝日（11月3日（月）、11月4日（火）11月3日の振替休日）、特別整理期間10月7日（火）～10月20日（月）

☆図書館　〒254浅間町12―41電話31―0415

青少年会館

☆ボランティア研究会
手話の考え方、車イスの介助方法および街での実践活動、話し合いなどを行う。
- 11月6日、13日、21日、28日午後6時30分～8時30分。23日午後1時～5時。

☆特技指導者研修会
影絵のつくり方から実際の演じ方まで、そのコツと秘訣、実際をこの場で学ぼう。
- 11月5日～12月3日毎週金曜日午後6時30分から8時30分。
- 12月7日（日）午後2時から5時まで。
- 高校生以上の関心のある方30人。
- 材料費は1000円程度、はさみ、のり持参。

☆ファミリーフェスティバル
- 見よう！つくろう！楽しもう！（テレビゲーム大会、バンド演奏、七宝焼、もぎ店）
- ひろげよう、ともしびの輪を―バザー開催
- 11月9日（日）午前10時～午後4時

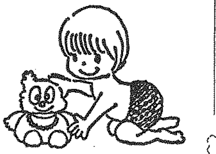
☆美術教室・シルクスクリーン
版画による年賀状、クリスマスカード
- 11月11日～12月20日までの毎週火曜日午後6時30分から8時30分。
- 材料費（シルク絵具など）800円程度
- 青年一般20人を対象

☆陶芸講座理論と実技
- 11月14日～12月12日までの隔週金曜日と11月15日（土）。午後6時30分から8時30分
- 材料費は実費、青年一般20人を対象
- 休館日　毎週月曜日、11月14日（火）

☆青少年会館　電話32―7029浅間町12―41

予防接種10月カレンダー……この日程表を見やすい所へ

赤ちゃんの健康メモ



赤ちゃん相談

満１歳までの赤ちゃんならどなたでも受けられる。時間は９時30分から10時30分。母子健康手帳を持参する。

10月16日　豊田公民館
10月21日　旭公民館
11月６日　吉沢公民館
11月10日　市役所Ｂ会議室
11月13日　金目公民館

予防接種の時間

午後１時半から３時まで。※印の会場は午後２時から３時まで。

小児マヒ生ワク

■対象者…接種当日に満３か月を経過して、18か月未満の乳幼児。（満18か月に達しないうちに２回の服用をすませる）　なお、健康上の理由で受けられなかった人は、満４歳未満なら受けられる。

10月16日　神田公民館、※金田公民館、※城島公民館
10月17日　保健センター

百日ぜき・ジフテリア・破傷風

毎月実施している。受けやすい会場で受けていただきたい。

■第１期…３回受ける

・対象　２歳(24か月)から４歳（48か月）までの幼児。なお、接種間隔は２回３回とも３週間から８週間

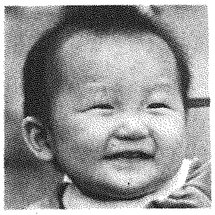
■第２期…１回受ける

・対象　第１期の３回目が終わってから１年以上１年６か月以内の期間に受ける。なお、第１期を早めに受けて、第２期もなるべく４歳までに終了するようにしていただきたい。

10月28日　市民センター、旭公民館、※中央農協土沢支所
10月29日　大野公民館、横内団地集会場、※豊田公民館
10月30日　保健センター

赤ちゃんのステージ

獅々倉（ししくら）　聡（さとし）ちゃん



☆住所　徳延334―23 東和エレクトロニクス(株)にお勤めの獅々倉秀夫さん（29歳）と静子さん（23歳）の長男。現在、11か月で身長75cm、体重10kg、54年11月４日生まれ。

聡ちゃん、バイバイやバンザイなど何でもよくでき、覚えるのが早いので教えるのが楽しみとおばあちゃん。泣きべそでおこりん坊とはママ。好きな食べ物はパンとそばだそうだ。

≪募集≫　《応募》官製はがきに住所・父母の氏名・赤ちゃんの名まえと生年月日・親の年齢・電話番号・父親の職業を書いてお出しください。対象は１年未満の赤ちゃんです。応募されたはがきは、毎月20日（20日消印まで）に締切り、翌月の広報紙に掲載します。掲載した赤ちゃんには、記念写真と掲載広報紙10部を差しあげます。＜今月の応募者は28人でした＞

■あて先・〒254浅間町９番１号・平塚市広報課赤ちゃん募集係。

1歳6か月歯科健診

■受付時間　午後１時から２時
■会場　保健センター
■持参するもの　母子健康手帳、筆記用具

10月16日　54年４月１日～30日生
11月13日　54年５月１日～31日生
※９月の対象者も10月に受け付ける

1歳6か月健診

■受付時間　午後１時から２時
■会場　保健センター
■持参するもの　母子健康手帳、筆記用具、母子健康手帳別冊

10月21日　54年４月21日～30日生
11月４日　54年５月１日～10日生
11月11日　54年５月11日～20日生

母親教室

■10月20日、27日、11月５日、10日
■会場　保健センター
■時間　午後１時半～４時
■持参するもの　母子健康手帳、筆記用具
■申し込み　電話かハガキで保健センターへ（中里34番17号、電話34―0311）

安産教室

■日程　妊娠５～７か月　10月17日
11月14日
妊娠８か月以上　10月24日
■時間　午後１時半～４時
■会場　保健センター
■持参するもの　母子健康手帳、スラックス、テキスト
■申し込み　保健センター（中里34番17号、電話34―0311）

保健所だより

■平塚保健所（電話32―0130）
母子健康手帳をお持ちください。

乳幼児健診

■場所・平塚保健所
時間・13時～14時まで

【３か月児】
11月７日　55年７月１日～10日生
11月14日　55年７月11日～20日生
11月21日　55年７月21日～31日生

【３歳児】
11月６日　52年９月１日～10日生
11月20日　52年９月11日～20日生
11月27日　52年９月21日～30日生

お誕生前健診

生後10か月から12か月未満の赤ちゃんが受ける健診。くわしいことは平塚保健所におたずねを。

乳幼児歯科教室

11月中に８か月から満１歳になるお子さんを対象に開く。

■会場　平塚保健所
■日時　11月14日午後１時半から

婦人問題を考える

11月6日に講演と話し合い

今年は国連婦人の十年の中間年にあたり、世界会議がデンマークで開かれた。

そこでこれらの新しい婦人のくらし方について、県民全体で考えて行こうと、「婦人問題を考えるつどい」が開かれる。ぜひ、ご参加を。

▽日時　11月6日（木）午後一時三十分～四時
▽会場　平塚信用金庫六階会議室
▽テーマ　国連婦人年と私たちのくらし（講演と話し合い）
▽講師　東京学芸大助教授　久場嬉子
▽申し込み　十月二十五日（土）までに、官製はがきに住所、氏名、年齢を明記のうえ「〒251平塚市西八幡一―三―一　湘南地区行政センター県民部県民課」へ。

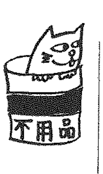
婦人のつどい発表者を募集

第二十八回目を迎える新年婦人のつどいの参加者を求めるため、意見発表の一般公募を行う。

主題は〝婦人の特性を生かし、私たちの力をあわせ社会のために役立てよう〟で、日常生活の中で感じたこと、各種の講座・学級等に参加し、また活動のなかで日ごろ考え、感じられたことなど、建設的なご意見をお寄せいただきたい。

▽応募　四百字詰原稿用紙五枚
▽締め切り　11月10日（日）
▽応募先　社会教育課成人教育係（〒251平塚市浅間町九―一）

なお、応募のなかから一名の方に新年婦人のつどいで発表していただく。



みなさんのご協力で、問い合わせ電話が非常に増えている。ただし、みなさんからの問い合わせのときには、すでに決まっているものもあるので、ご了承を。

☆不用品登録情報は…
地域づくり課市民相談係電話23―一一一一内線二九三

◆さしあげます（無料）
▽セミダブルベッド、シングルベッド、足踏みミシン、コンピラック、男子用長ぐつ（黒27㌢）

◆譲ります（有料）
▽電動ミシン、編機、セミダブルベッド、コタツ（中・小）、オートバイ（五〇cc）、七五三用着物一式（三歳用）、七五三用スーツ（五歳用）、洗面所鏡電気付

◆譲ってください
▽七五三用帯、男子用衣類（五歳用）、ベビーバス、七五三用着物セット一式（七歳用）、女子衣類（三～五歳）、ポータブルミシン、応接セット、整理ダンス、食卓テーブル（二人用）、二段ベッド、ベビーベッド、サイドボード、げた箱、テレビ、冷蔵庫、洗たく機

保健医療セミナーを開く

地域社会の健康と福祉の向上を図り、あわせて医療ボランティア育成を目的として次のとおり保健医療セミナー受講者を募集する。

▽日程と内容
・11月12日　生活と保健、病気の知識、応急手当
・11月19日　医療制度、生活と保健
・11月26日　病気の知識
・12月3日　病気の知識
・12月10日　生活と保健、病気の知識、応急手当
▽応募資格　満20歳以上市内在住の女性
▽修了証書の交付　四回以上受講した方に交付され、今後地区の医療ボランティアとして活動していただく。
▽会場　保健センター
▽時間　午後一時半～三時半（最後の回のみ午後四時まで）
▽申し込み　10月31日までに市健康課（電話23―一一一一）へ。

消費生活勉強会を開く

一緒に考えよう子供の食生活をテーマに、消費生活勉強会を開く。

▽とき　10月27日（月）10時
▽ところ　平塚信用金庫大会議室
▽講師　消費生活コンサルタント　小杉啓子氏
▽申し込み　十月二十五日までに、電話または官製はがきで「市地域づくり課　〒251平塚市浅間町九―一　電話23―一一一一内線二四四」へ。

老人家庭看護教室です

▽内容　老人の心理、体について家庭看護のしかた（実技）、脳卒中直後の看護
▽日時　10月22日午後1時半から4時まで
▽会場　須賀公民館
▽申し込み　平塚保健所保健婦室（電話32―〇一三〇内線四〇）か市健康課（電話23―一一一一）へ

国民年金相談

加入や受給手続きなどの巡回相談を開く。ご利用を。

国民年金の巡回相談

日　程	10時～12時	13時半～15時半
10月17日	富士見公民館	二葉会会館
10月24日	崇善公民館	――
11月７日	須賀公民館	代官町児童図書館
11月14日	大野公民館	四之宮公民館
11月21日	矢崎公民館	丸島公民館

狂犬病の予防注射です

【登録のすんでいる犬】①狂犬病予防注射済票交付手数料三百円、②注射料金一千二百円。計一千五百円。

【登録のすんでいない犬】①登録手数料一千五百円、②狂犬病予防注射済票交付手数料三百円、③注射料金一千二百円。計三千円。

月　日	曜日	９時半～11時半	13時～14時半
10月16日	木	中原公民館	中原公民館
〃 17日	金	須賀公民館	須賀公民館
〃 18日	土	松原公民館	――
〃 20日	月	幸町月見町公園	四十瀬川公園
〃 21日	火	大神寄木神社	豊田公民館
〃 22日	水	田村八坂神社	横内公民館
〃 23日	木	徳延神社	城島公民館
〃 24日	金	金目公民館	農協北金目倉庫前
〃 25日	土	北向観音堂境内	――
〃 27日	月	諏訪町会館	東中原公民館
〃 28日	火	金田公民館	金田公民館
〃 29日	水	旭公民館	旭公民館
〃 30日	木	花水公民館	花水公民館
〃 31日	金	八幡公民館	八幡公民館
11月４日	火	大野公民館	大野公民館
〃 ６日	水	平塚保健所	平塚保健所

生活関連物資価格調査

モニター30人による９月の平均価格

品　目	規　格	小売店	スーパー
合成洗剤	1.66kg入	707円	750円
砂　糖	上白１kg	283円	278円
サラダ油	700g	306円	333円
小麦粉	１　kg	187円	182円
しょうゆ	１ℓ入	268円	260円
トイレの巻取紙	65m４個入	182円	195円
豚　肉	肩　100g	161円	158円
鶏　卵	10個入	213円	222円
プロパン	10m³	4,901円	―
灯　油	18ℓ配達	1,510円	―

洗剤の豆知識　富栄養化　琵琶湖や瀬戸内海で騒がれているプランクトンや藻の異常発生は、合成洗剤のビルダーとして含まれているリンが原因の一つではないかと言われている

市民健康の日

市健康課では、市民のみなさんに健康増進のための健康づくりと、自己管理をしていただこうと市民の健康の日を定めた。自分の健康を確めるために、健康診断や相談コーナーを開くので、ぜひお出かけを。

◇とき　10月28日（火）、29日（水）
◇ところ　平塚市保健センター
※受付時間９時30分～11時、13時～15時

○健康診断――――無料――――
①コンピュータによる体力診断
②循環器検診（血圧測定、尿検査）
③胸部レントゲン（結核・肺がん検査）
※夏に受診しなかった方。
④幼児歯科　28日１～２歳児、29日２～３歳児
⑤貧血検査（18歳～49歳女子）

○展示・相談コーナー
①正しい食生活（塩と健康、甘さを控えたおやつ）
②健康相談・血圧の正しい測り方・乳がんの自己触診法
③くすりの正しい使い方・体温計の検査
④食品衛生・環境衛生相談・苦情・展示
※簡単なシミぬき、アイロンのかけ方の実演をするので洗ったワイシャツまたはシミのついたものを持参して。先着30人。

平塚保健センター　中里34番17号　電話34―0311
・バス農業高校行春日野中学校前下車
・車での来所はご遠慮ください。

働く市民のみなさんへ

平塚市勤労者住宅資金利子補給制度のご案内

勤労者の方々が住宅資金を借り入れた場合これに対して市が利子の一部を補給し、金利負担を軽くしようとするもの。

利子補給を受けることができる方は

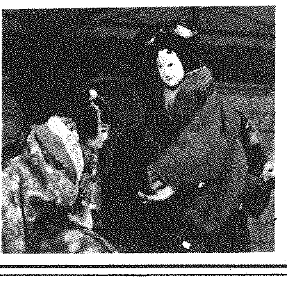
神奈川県労働金庫または神奈川県友愛労働信用組合から住宅資金を借り入れた方で、次のすべての条件に該当する方。

①市内に一年以上居住していること。
②県内の同一事業所に３年以上勤務している。
③自己が所有し、自己が居住する住宅を新築（増改築）または購入すること。

利子補給の内容　①利子補給の対象限度額は、200万円まで。②補給する利子の額は年利２％相当額で、３年間まで。

◇問い合わせ
・県労働金庫平塚支店23―2511
・県友愛労働信用組合本店　045―321―7141
・市地域づくり課　23―1111

第4回ひらつか民俗芸能まつり



市内各地区に古くから伝わる郷土芸能を一堂に集めて、ひらつか民俗芸能まつりを開催する。

◇とき　10月19日（日）
12時30分開場
◇ところ　市民センター
◇出演　前鳥座、平塚市役所文楽研究会、横内地区有志、わらべ唄愛好者の会、前鳥ばやし保存会、馬入ばやし保存会、田村ばやし保存会

担当　社会教育課文化財保護係23―1111

広報手帳

ふるさとまつり

働く人たちの「第三回湘南地区はたらくもののふるさとまつり」を開く。

▽展示　10月17日～19日、午前九時～午後五時まで。

・展示物…絵画、写真、書道、手工芸、その他。

▽演芸　10月19日（日）午後一時～午後四時まで。

・のど自慢、バンド演奏、奇術

▽囲碁・将棋教室　10月19日午前10時～12時…講師高木祥一氏　松下力氏

▽会場　平塚市勤労会館

無料調停相談会

お金を貸したが返してくれない、貸した家を明け渡してくれない。など困っておられる方が多い。

このような方々のために、無料で調停相談会を開くので、お気軽にご利用を。

▽日時　11月13日午後1時～4時まで。

▽場所　崇善公民館

▽相談者　横浜地方家庭裁判所調停委員、弁護士

財形住宅融資案内

住宅金融公庫では、財形貯蓄をしている勤労者（三年以上行い、その残高が五十万円以上ある方）を対象に、財形住宅融資の借り入れ申し込みの受け付けを行っている。この融資は、公庫の一般個人住宅融資などとあわせて利用することができる。

融資額は、財形貯蓄残高の三倍（一千五百万円が限度）。

詳しくは、公庫業務取り扱い金融機関または住宅金融公庫へ。

代替え職の登録員

資格を持っていて、現在働いておらず働ける方は、社会福祉施設産休等代替職員の登録を。

▽職種　保母、看護婦、保健婦栄養士、セラピスト、指導員（児童、生活、職業）、教護、教母、寮母、調理員および介護員

▽登録方法　市児童課へ登録申込書に記入して提出を。

▽登録期限　10月25日まで。

誘導法の講習会

目の見えない人にとって町をあるくことは、大変な冒険。もし、あなたが手をさしのべていただければ、私たちの生活圏は大きくなる。一か月に三時間程度お時間を貸してほしい。

▽日時　10月29日（水）午前10時から午後3時まで。

▽会場　福祉会館

▽申し込み　10月24日までに福祉会館（電話33―一三三三）へ。

家庭保育相談

▽相談日　毎週木曜日午後一時から五時まで。

▽場所　平塚保育園（宮の前4番13号）

なお、相談する場合は、事前にご連絡を。電話21―〇三二七

愛と暮しの相談

平塚商工会議所では、愛と暮しの相談コーナーを開く。

▽日時　10月17日（金）、18日（土）午前十時から午後四時。

▽場所　平塚商工会議所会館

▽相談内容　法律、健康管理、教育、土地建物、健康保険、年金、交通事故、特許、結婚など

八ミリ映画映写会

神奈川ふるさとまつりと平塚市文化祭行事の一環として、平塚八ミリクラブ主管により、アマチュア八ミリ映画会を開く。

▽日時　11月15日（土）午後6時30分から9時まで。

▽会場　教育会館

東海大学文化祭

東海大学では、10月30日から東海大学湘南校舎で、第26回建学祭を開く。ご来場を。

▽主な催し物

・10月31日（金）午前11時半から、座談会「我々にとって海外とはなにか」ゲストは五木寛之

・11月1日（土）午後2時半から、講演会「映画と人生」講師は小森和子

・11月2日（日）午後五時半から、コンサート「ファッションアイランド'80」出演はカシオペアほか（当日八百円）

・11月3日（月）午前六時から「夜のコンサート」出演は、ジューシーフルーツほか。

税を知る週間

▽とき　11月11日～11月17日

税金のことで、知りたいことがあったらこの機会に。

・平塚税務署電話22―一四〇〇

あたたかいこころ

〈敬称略〉

▼恵まれない（児）方へ・匿名二千円、つもる会　二万四千円、日産車体弘済会弘成会一同八千九百九十六円

▼交通遺児へ・日産車体KK型治具設計　一万六千円、南口子供クラブ　一万円、平野陽治五千円

▼社会福祉へ・ふれあい広場一万二百円、山口平八、四千円、平田孝志　一千円、一市民、二千円、YT　一千円、渡辺知佐一千九百四十円、成田明正、友美　二万円、馬鳥八郎、四千円、簑島利行　一千円、大久保義孝三千円、酒井貴子、熊沢芳恵　二千二百五円、一市民一万円、

難民募金のお礼

インドシナ難民募金は、みなさんの温かいご協力により、九十二万五千九百四十九円になり財団法人神奈川県国際交流協会に送金した。ご協力ありがとうございます。

ミニ情報

防災信号とは

東海地震に備えて九月一日、県市合同の防災訓練を行ったが、そのとき、警戒宣言にともない、「防災信号」と「市長の住民への呼びかけ」をしたが、「防災信号」がよくわからなかったという意見があったので紹介しよう。

防災信号とは、警鐘の打ち鳴らしと、サイレンのことで、警鐘は「・・・・・　・・・・・　・・」の五点打法、サイレンは四十五秒鳴らし、十五秒休み、四十五秒鳴らす方法で、これを適宜時間継続して鳴らすこと。

以上のように、防災信号は広報無線、消防署、消防団のサイレンと半鐘によって行われる。

声のひろば

調整区域はなぜ建てられない

広告などをよく読んで

質問　現在、借家に住んでいる主婦です。今まで土地をさがしていました。今度安い土地が見つかりましたので思い切って買い求めるつもりでした。ところが、近所のお友達から「そこは調整区域じゃないの。家は建てられませんよ」と言われました。

調整区域とはどういうことでしょう。また、調整区域にはなぜ家が建てられないのでしょうか。（匿名希望）

お答え　無秩序な市街化（スプロール現象）を防止し、計画的な市街化を図るため、昭和四十五年に市街化区域と市街化調整区域の都市計画区域が法律に基づいて定められました。

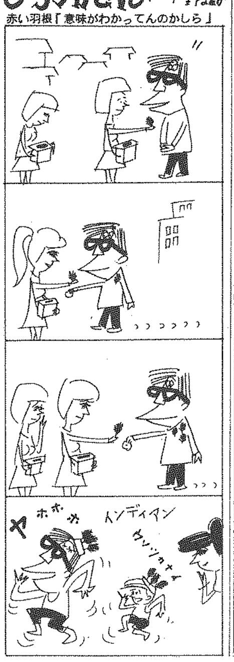
特に、市街化調整区域は、市街化を抑制する区域であり、建物等の建築が制限され、農家住宅等例外的な建物だけしか建てられません。ときおり、新聞広告等に市街化調整区域の山林、雑種地等の分譲広告がありますが、家を建てる目的で購入される場合は、よく物件説明書をお読みになって「現在家は建てられません」「市街化調整区域内のため建築不可」などの表示に注意してください。

なお、不明な点がありましたら、いつでも開発指導課土地利用調整係（電話23―一一一一内線四二三）へお問い合わせください。

調整区域から市街化区域を望む

ひらつかさん

赤い羽根「意味がわかってんのかしら」



ヤ
ホホホ
インディアン
ウソツカナイ

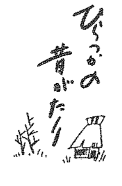
犬・ねこの巡回収容

県動物保護センターでは、捨て犬、捨てねこによるのら犬、のらねこの増加と、犬ねこによる危害を防ぐため、今月も次の日程でいらなくなった犬、ねこの巡回収容を行う。

当日、犬を出される方は「印かん」「犬の鑑札」「注射済票」「愛犬手帳」を持参のうえ会場へお出かけを。なお、収容車の停留時間は、10分間。また、ねこは麻袋かダンボール箱に入れていただきたい。

11月1日（土）		11月8日（土）	
9：00	神田公民館	9：00	松原公民館
9：25	大野公民館	9：20	須賀公民館
9：50	豊田公民館	9：40	花水公民館
10：10	城島公民館	10：00	富士見公民館
10：30	金田公民館	10：30	中原公民館
10：50	岡崎公民館	10：55	旭　公民館
11：10	金目公民館	11：15	吉沢公民館

ひらつかの昔がたり



―>15<―

杉　山　泰　助

泰助の父は久五郎（1807～1882）といい、市内公所の旧家端山元次郎の子で、馬入の杉山仁左衛門家に養子入りして同家を継いだ。

まれに見る事業家で、農に兼ねて漢方薬の製造販売、馬入渡し大助郷諸村の舟役の請負い、有金や紀州家貸付所より導入した大金を各方面へ融資し、また塩・輸入糖を大量に仕入れ、舟運を利用して相模川沿岸諸村に卸すなどして産を成した。そして、3男金之助と番頭長造の2家を分家し、それぞれ石垣と冠した呉服店・材木店を経営させ、長男泰助に本家（本店）を継がせて引退した。

泰助（1841～1905）は、若年、大阪の緒方洪庵門で医学を学んだが、帰郷して家業に就き、明治5年（1872）家督相続、同10年父の隠居によって本店主になった。

はじめ、同4年馬入村名主、同5年同村戸長、同8年足柄県第2大区10小区戸長、同12年神奈川県会議員と、公職に就いた（この後須馬村長になっているが本意ではないようである）が、その後は政界から離れ、専ら財界で活躍した。

そして、父から受け継いだ事業を時代に即応して切り換え発展させると共に、江陽銀行の創設、熱海町（現在市）の電化など、新規の事業に手を染めた。

薬種は、「葛根湯」以下多数の漢方薬のほかにセメン散などの新薬を加え、その他の販売は、輸入砂糖・石油を中心にして、染粉・麻・パン粉・石けん等も扱った。

江陽銀行の創設は同15年。資本金8万円の株式組織。社長は泰助取締役兼支配人は長造。業務ははじめ馬入の石垣本店内でとっていたが、同30年、平塚停車場前に建設した赤煉瓦総2階の建物に移した。国府津・伊勢原・茅ヶ崎に支店をもっていた。

熱海に最初に電燈を点したのは同年創設の熱海電燈株式会社で、取締役に泰助と次男の仲治郎がなり、社長には同町内の親せき石渡喜一を推していた。

なお、泰助には、安田善次郎と組んで、現在の小田急本線に当たる所を本線とし、伊勢原・平塚間に支線を設けようとした武相中央鉄道の建設計画があった。泰助はこの実現を果せず没した。惜しまれる計画である。

（文責　臼井弘）※おたずねは市史編さん課へ（31―0429）

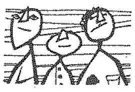
教育相談

教育研究所　33-5535

……うそ……

「おとなしい子なのに、家ではすぐにばれる様なウソばかりつくんです」といって、三年生のA君のおかあさんは相談にみえました。「いくらしかっても直らない。体罰はどうでしょう。」と困るおかあさんといっしょに、A君はどんな気持ちでウソをついてしまったのかを考えてみました。

A君はひとりっ子小さい頃からおかあさんが働いていたので、A君はひとりで過ごす事が多かったようです。保育園のころから友達にいじめられる事が多く今も学校で友達はなく、家では机に向かってぼんやりしている事が多いそうです。A君のウソとは、そんな寂しい日常生活で満たされない思いを空想の中で満たし、その夢の続きをおかあさんに話していたのかもしれません。また、実際にそうありたいと願うことを、「〇〇できるんだよ、偉いんだから」という様に強がりを言わざるを得ない気持ちだったのかもしれません。



そんな話をしているうちに、おかあさんも「そういえばAは、学校の作文で『ウソをつかない様になりたい』と書いていました。Aの気持ちを考えなくてはダメなんですね」とおっしゃり、しかるのではなく、「〇〇したかったのね」など、A君の気持ちに沿ったことばをかけていこう、ということになりました。ひと月後にやってきたおかあさんは

A君がウソをつかずに学校での事をおかあさんに話してくるようになり、友達ともうまくやれるようになってきた事を話してくれました。

おかあさんがウソという行為の是否、内容にこだわってしかることばかり考えてしまうのではなく、ウソをつかなくてはならない子どもの気持ちを理解しようとすることが大切なのですね。

神奈川芸術祭・県民音楽会

新ヴィヴァルディ合奏団演奏会

とき　11月5日（水）午後6時30分

ところ　市民センターホール

・指　　揮　早川正昭・バイオリン　外山　滋

◇演奏曲目　コレルリ　合奏曲ニ長調ＯＰ、６―４

バッハ　２つのバイオリンのための協奏曲ニ短調ＢＷＶ1049

ヴィヴァルディ　協奏曲集「四季」全曲ＯＰ、８

※入場希望者は、往復はがきに住所、氏名、年齢、職業を記入して、10月25日までに平塚市民センター事務局（〒254平塚市平塚新宿930番地）へ申し込みを。電話32―2235

愛の献血

◇巡回日程　10月16日（木）10時～12時　田中貴金属工業（株）・13時～15時　プラステク（株）10月19日（日）10時～12時　花水公民館・13時～15時　扇松車検場（花水地区自治会）／10月25日（土）10時～12時　土屋公民館（土屋地区自治会）・13時～15時　吉沢公民館（吉沢地区自治会）／10月28日（火）10時～15時　大江工業（株）平塚工場／10月30日（木）10時～15時　パイロット万年筆／10月31日（金）10時～15時・11月1日（土）10時～15時　東海大学／11月7日（金）10時～15時　（株）長崎屋平塚店／11月14日（金）10時～15時　中南信用金庫四之宮店／11月15日（土）10時～15時　大野公民館（真土地区自治会）

～～～ご協力ありがとうございました～～～

神奈川中央交通（株）平塚営業所18本、東洋軌材（株）23本、第一生命相互会社平塚営業部42本、日本エアフィルター（株）51本、三菱樹脂（株）97本、日産車体（株）145本、平塚ロータークラブ88本、四之宮地区自治会104本、パイロットプレシジョン68本、自動車労連販労東海地区46本、平塚ライオンズクラブ122本、平田重工業（株）85本、平塚中部薬剤師会108本、なでしこライオンズクラブ152本。